

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	ブライダル知識ⅡA		
必修選択	必修	(学則表記)	ブライダル知識ⅡA		
開講		単位数	時間数		
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	現場での実践に活かせるブライダルの基礎知識・用語・業界特性を理解・習得する				
到達目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す ブライダルの基礎知識、用語を理解し使いこなせるようになる				
評価基準	テスト60% 小テスト(提出物)30% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	ブライダルコーディネーター技能検定3級				
関連科目	ブライダル知識Ⅰ・パーティプロデュース・ホテルプランニング・オリジナルプランニング				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方向型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	川崎 奈津子 他1名	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとして結婚式場にて7年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められる知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	1年次振り返り 海外ウェディング・二次会	1年次振り返り 海外ウェディング、新婚旅行、二次会会場、1.5次会について理解する
2	コーディネーター業務 コーディネーターの役割	セールスと施行について理解する 担当制と分担制の違いについて学ぶ コーディネーターの当日の役割について理解する
3	新規業務 ホスピタリティ営業	カップルの動き、集客方法について知る ブライダル商品の特徴を知る
4	プランニング 成約業務	プランニング、プレゼンテーション方法を理解する 結婚式当日までの大まかな打ち合わせスケジュールを理解する 成約時にどのような手続きが必要なのか知る
5	成約～当日 打ち合わせの流れ	時期に合わせた打ち合わせ内容を理解する
6	コーディネート 会場コーディネート テーブルコーディネート	会場内のコーディネートについて理解を深める
7	衣装① 衣装、ヘアメイク、着付け①	衣装、ヘアメイク、着付けについての知識を身につける
8	衣装② 衣装、ヘアメイク、着付け②	
9	フラワーアイテム 装花の手配	フラワーアイテムについて理解する 手配スケジュールについて知る
10	ペーパーアイテム ペーパーアイテムの手配	ペーパーアイテムの手配スケジュールを知る ペーパーアイテムの注意点について学ぶ
11	料理、飲物① テーブルセッティング①	料理・飲物についての知識を身につける テーブルセッティング方法について知る
12	料理、飲物② テーブルセッティング②	
13	引出物、引菓子 記録、記念アイテム	各アイテムの内容、注意点を知る 手配スケジュールについて知る
14	前期振り返り	前期の授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総まとめ	これまでの授業総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	ブライダル知識ⅡB		
必修選択	必修	(学則表記)	ブライダル知識ⅡB		
開講		単位数	時間数		
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	現場での実践に活かせるブライダルの基礎知識・用語・業界特性を理解・習得する				
到達目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す ブライダルの基礎知識、用語を理解し使いこなせるようになる				
評価基準	テスト60% 提出物30% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	ブライダルコーディネーター技能検定3級				
関連科目	ブライダル知識Ⅰ・パーティプロデュース・ホテルプランニング・オリジナルプランニング				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方向型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	川崎 奈津子 他1名	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとして結婚式場にて7年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められる知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	一般常識問題	一般常識問題を想定し解答する
2	筆記問題対策①	ペアを作り、今までの問題を解く(100問ずつ)
3	筆記問題対策②	
4	筆記問題対策③	
5	筆記問題対策④	
6	実技対策①	対策問題、予想問題を使用し問題を解く
7	実技対策②	
8	実技対策③	
9	実技対策④	
10	模擬テスト①	対策問題を解く
11	模擬テスト②	
12	模擬テスト③	
13	模擬テスト④	
14	検定振り返り	検定を振り返り答え合わせをする
15	総合授業	これまでの授業総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	キャリアデザインⅡ A		
必修選択	選択	(学則表記)	キャリアデザインⅡ A		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
時間数	15				
使用教材	CAREER SUPPORT BOOK			出版社	なし

科目の基礎情報②

授業のねらい	就職活動に向けて具体的な対策と社会人になるための知識を身につける				
到達目標	就職活動の流れを理解する 面接方法が実践できる				
評価基準	授業態度30% 提出物30% テスト40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	キャリアデザインⅡ B				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	堀 美奈 他4名	実務経験			
実務内容					

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	就職活動について	就職活動のルールについて理解する
2	社会で求められる人材について	社会で求められる能力を理解する 社会人としてあるべき姿について理解する
3	履歴書・ES・面接について①	グループワークを通じて自分自身のやってきたことを共有し実践する
4	就職イベントについて	就職イベントの概要を理解する
5	グループディスカッションについて	グループディスカッションの役割を理解し、実践練習を行う
6	履歴書・ES・面接について②	個人面接・WEB面接の特徴を知り、よく聞かれる質問を理解する
7	グループディスカッション①	議題を設定し、グループディスカッションの実践練習を行う
8	グループディスカッション②	
9	グループディスカッション③	
10	グループディスカッション④	
11	グループディスカッション⑤	
12	面接対策①	グループワークを通じて自分自身のやってきたことを共有し実践する
13	面接対策②	
14	面接対策③	
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	キャリアデザインⅡB		
必修選択	選択	(学則表記)	キャリアデザインⅡB		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
時間数	15				
使用教材	CAREER SUPPORT BOOK			出版社	なし

科目の基礎情報②

授業のねらい	就職に向けて具体的な対策と社会人になるための知識を身につける				
到達目標	就職活動の流れを理解する 社会人に必要なマナーやスキルを理解する				
評価基準	授業態度40% 提出物30% テスト30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	キャリアデザインⅡA				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	堀 美奈 他4名	実務経験			
実務内容					

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	社会人とは	社会の一員となることを理解する
2	社員とアルバイトの求められるものの違い	社員とアルバイトの求められるものの違いを理解する
3	社会人基礎力について	社会人として求められる考え方・行動について理解する
4	社会人に求められるスキルについて①	働くにあたり、どのようなスキルが必要なのかを理解する
5	仕事の進め方	仕事の進め方について学ぶ
6	社内マナーについて	社内のマナーについて学ぶ
7	人間関係構築力について①	良い人間関係を築く為に、どのように行動したらいいのかを学ぶ
8	人間関係構築力について②	
9	TODOリスト作成について	優先順位の立て方を理解し、どのように仕事を行うのかを学ぶ
10	スケジュール管理について	スケジュールに立て方、管理の仕方を学ぶ
11	年賀状の書き方について	年賀状の書き方を学ぶ(内定を頂いている企業様へ年賀状を書く)
12	初期クレーム対応の仕方について①	クレームが発生する時はどのようなケースが多いのかを学ぶ
13	初期クレーム対応の仕方について②	クレーム発生時の初期対応の仕方について学ぶ
14	振り返り	ここまでの学習内容を振り返り、知識確認を行う
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	ブライダルジュエリー		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルジュエリー		
		開講	単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	なし	出版社	-		

科目の基礎情報②

授業のねらい	ブライダルに関わるジュエリーの基礎知識を学ぶ				
到達目標	ブライダルジュエリーの基礎知識、業界の動向を学び、お客様に幅広い提案のできる人材を目指す				
評価基準	テスト50% プレゼン30% 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	ウェレンス 孝子	実務経験	○		
実務内容	ジュエリーデザイン、制作、販売を20年間務めた実務経験を基に、ジュエリーに関する知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	導入	ブライダルジュエリーの知識の必要性を学ぶ ブライダルジュエリーの歴史を学ぶ
2	ブライダルジュエリー基礎①	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ
3	ブライダルジュエリー基礎②	
4	ブライダルジュエリー基礎③	
5	ブライダルジュエリー基礎④	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ (コーディネートプレゼン①準備)
6	ブライダルジュエリー基礎⑤	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ (コーディネートプレゼン②グループ発表)
7	ハワイアンジュエリー	ハワイアンジュエリーの知識を学ぶ
8	ブライダルジュエリーブランドを調べる①	ブライダルジュエリーブランドの企業研究を行う (国内ブランド)
9	ブライダルジュエリーブランドを調べる②	ブライダルジュエリーブランドの企業研究を行う (海外ブランド)
10	指輪のサイズ ラッピング技術	指輪のサイズの調べ方を学び、実際に各目のサイズを知る 実践で使えるラッピング技術を学ぶ
11	ブライダルジュエリー実践	ジュエリーのメンテナンス方法を学ぶ
12	プロポーズの提案①	商品を購入したお客様にプロポーズの提案を行う
13	プロポーズの提案②	提案したプロポーズ方法を発表する
14	前期振り返り	前期の授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総まとめ	これまでの授業の総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルプロジェクトII A		
必修選択	必修	(学則表記)	ブライダルプロジェクトII A		
開講		単位数	時間数		
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし	出版社	-		

科目の基礎情報②

授業のねらい	挙式披露宴を施行するうえでの準備、当日の運営までを理解する				
到達目標	日頃の授業のアウトプットとして生徒のみで挙式～披露宴を創り上げる 現場に一番近い手順で進めていき、企画立案施行の全てができる				
評価基準	授業態度40% 提出物40% 振り返り20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ブライダルプロジェクトII B・オリジナルプランニング				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	向井 友紀 他3名	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとして結婚式場にて6年間勤務した実務経験を基に、挙式披露宴を施行するうえでの準備、当日の運営までを教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	ウェディングプロデュースについて	2年生後期に実施するウェディングプロデュースの概要を知る
2	役割の決定	役割の理解、アンケートを記入する
3	目標設定 当日までのスケジュール理解	ウェディングプロデュースにおける全体の目標を設定する 当日までの準備スケジュールを理解する
4	新郎新婦公募について①	新郎新婦の公募方法を考え実施する
5	新郎新婦公募について②	
6	新郎新婦公募について③	
7	予算使用について	全体予算とセクション予算、予算の使用方法について理解する
8	会場見学・会場研究	使用する会場の見学、導線や物品を確認する
9	各セクション制作①	招待状、席次表、席札作成 演出・進行表・BGM フラワー・会場装飾・小物 ヘアメイク・料理・ウェディングケーキ等 各セクションごとにカタログなどを作成し打ち合わせの準備を行う
10	各セクション制作②	
11	各セクション制作③	
12	各セクション制作④	
13	各セクション制作⑤	
14	各セクション制作⑥	
15	総まとめ	前期総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルプロジェクトⅡB		
必修選択	必修	(学則表記)	ブライダルプロジェクトⅡB		
開講		単位数	時間数		
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし	出版社	-		

科目の基礎情報②

授業のねらい	日頃の授業のアウトプットとして生徒のみで挙式から披露宴を創り上げる				
到達目標	学んだ知識をもとに実践力を身に付ける 現場に一番近い手順で進めていき、企画立案施行の全てができる				
評価基準	授業態度40% 提出物40% 振り返り20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ブライダルプロジェクトⅡB・オリジナルプランニング				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	向井 友紀 他3名	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとして結婚式場にて6年間勤務した実務経験を基に、挙式披露宴を施行するうえでの準備、当日の運営までを教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	各セッション制作①	招待状、席次表、席札作成・演出・進行表・BGM・フラワー 会場装飾・小物・ヘアメイク・料理・ウェディングケーキ等のコラーージュを作成する
2	新郎新婦様との打合せ①	衣装合わせ・各セッション制作①の提案、ヒアリングをする
3	各セッション制作②	招待状完成・席次表、席札作成・進行表作成・司会原稿作成 CD(映像)作成・ヘアメイク練習・フラワー、会場装飾、小物等を作成する
4	新郎新婦様との打合せ②	衣装合わせ・招待状お渡し・試食会日程決め・各セッション制作②のご提案をする
5	各セッション制作③	全体スケジュール作成・席次表、席札完成・司会原稿完成・CD(映像)完成 ヘアメイク練習・フラワー、会場装飾、小物等を完成させる
6	新郎新婦様との打合せ③	メイクリハーサル・料理、ウェディングケーキ、ゲスト人数確認・各セッション制作③の確認をする
7	各種リハーサル	紙上リハーサル・口上作成・各セッション動きを確認する 新郎新婦様との挙式、披露宴リハーサルのためのリハーサルを行う
8	新郎新婦様とのリハーサル・最終打合せ	メイクリハーサル・挙式、披露宴のリハーサル・最終打合せ・お預かり物等を確認する
9	各セッション制作④	席次表、席札人数分印刷・フラワー、会場装飾卓数分作成する 会場へ持込みするグッズを確認する
10	挙式・披露宴リハーサル	挙式・披露宴通しのリハーサルを行う
11	全体リハーサル①	受付～誘導～挙式～披露宴～お見送りまでのリハーサルを行う
12	全体リハーサル②	受付～誘導～挙式～披露宴～お見送りのリハーサルを実施しタイム取りをする
13	全体リハーサル③	お客様役の1年生を入れて受付～誘導～挙式～披露宴～お見送りのリハーサルを実施しタイム取りをする
14	振り返り	本番を振り返って振り返りを記入する
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	コーディネートB		
必修選択	選択	(学則表記)	コーディネートB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	なし		出版社	-	

科目の基礎情報②

授業のねらい	会場・テーブルコーディネート・イメージ分類などブライダルデザインに繋がる知識や技術を学ぶ				
到達目標	テーブルコーディネートの必要性を理解する イメージ分類を理解した上でお客様のイメージする空間を形にできる				
評価基準	テスト40% 授業態度30% 提出物30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	廣川 朋子	実務経験		○	
実務内容	ブライダルフラワー デザイナーとして結婚式場にて8年、フラワー教室主宰として22年勤務した実務経験を基に、ブライダルデザインに繋がる知識や技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	イメージ別コーディネート③	スイート・プリティーに分類されるコーディネート学ぶ
2	コラージュ③	スイート・プリティーに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
3	イメージ別コーディネート④	ナチュラルに分類されるコーディネート学ぶ
4	コラージュ④	ナチュラルに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
5	イメージ別コーディネート⑤	クラシック・フォーマルに分類されるコーディネート学ぶ
6	コラージュ⑤	クラシック・フォーマルに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
7	イメージ別コーディネート⑥	ゴージャスに分類されるコーディネート学ぶ
8	コラージュ⑥	ゴージャスに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
9	イメージ別コーディネート⑦	シンプル・モダンに分類されるコーディネート学ぶ
10	コラージュ⑦	シンプル・モダンに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
11	イメージ別コーディネート⑧	ジャパネスクに分類されるコーディネート学ぶ
12	コラージュ⑧	ジャパネスクに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
13	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う
14	まとめ	コーディネートシートの提出
15	総合学習	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	コーディネートC		
必修選択	選択	(学則表記)	コーディネートC		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	なし	出版社	-		

科目の基礎情報②

授業のねらい	空間を創り上げる要素について理解する				
到達目標	効果的な演出方法を理解し、適切な提案ができる				
評価基準	テスト40% 授業態度30% 提出物30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目はオンデマンド型遠隔授業形式にて実施する				
担当教員	廣川 朋子	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとして結婚式場にて10年間勤務した実務経験を基に、空間を創り上げる要素について教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	テーブルクロスについて	テーブルクロスの質感・色・柄・折り方について学ぶ
2	ナフキンについて	ナフキンの質感・色・柄について学ぶ
3	音楽による演出	日本のBGMの現状と人気ランキングについて学ぶ
4		ゲストの気持ちを盛り上げる音楽について学ぶ
5		楽器の特質を知る
6	照明による演出	日本の照明における現状とアレンジ方法について学ぶ
7		ゲストの気持ちを盛り上げる照明について学ぶ
8		照明の特質を知る
9	香りによる演出	香りの種類を知る
10		ゲストにとって心地よいと感じる香りを知る
11	ウェルカムエリアのコーディネート	ロイヤル・クラシックをテーマでコーディネートを考える
12		カジュアル・ナチュラル・リゾートをテーマでコーディネートを考える
13		和風・和モダン・エキゾチックをテーマでコーディネートを考える
14	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総合学習	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	心理学		
必修選択	選択	(学則表記)	心理学		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	時間数
				2	30
使用教材	実践モチベーションマネジメント【BASIC】 今日から使える行動心理学			出版社	モチベーション・マネジメント協会 ナツメ社

科目の基礎情報②

授業のねらい	プライダル業界のスタッフとしてお客様心理や一緒に働く仲間の心理と自己のモチベーションマネジメントを身につける				
到達目標	①自己のモチベーションをコントロールする方法を述べる事ができる ②お客様や仲間の心理を理解する方法を述べる事ができる				
評価基準	テスト40% 小テスト30% 提出物30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	有岡 和則	実務経験		○	
実務内容	ウェディングプランナーとして6年半、結婚式場にてマネージャー・支配人等として11年半勤務した実務経験を基に、お客様心理や一緒に働く仲間の心理と自己のモチベーションマネジメントを身に付ける術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	モチベーションマネジメント 自分に対してのモチベーション①	「公認モチベーション・マネージャー資格」について知る 自分に自信がないケースについて考える
2	自分に対してのモチベーション②	できない事を人のせいにしてしまうケースについて考える 叱られたくない、迷惑をかけたくないケースについて考える
3	仕事に対してのモチベーション①	仕事がつまらなれないと思うケースについて考える 希望していない仕事に配属されたケースについて考える
4	仕事に対してのモチベーション② 職場に対してのモチベーション①	頑張っているのに成果が上がらないケースについて考える 打ち解けられないケースについて考える
5	職場に対してのモチベーション②	職場の同僚から嫌われていると感じるケースについて考える 発言しづらい雰囲気のあるケースについて考える
6	上司に対してのモチベーション	尊敬でない上司・相性が悪い上司・怖い上司とかかわりについて考える
7	振り返り	ここまでの学習の振り返りと知識確認を行い、必要な部分の補足学習を行う
8	行動心理学オリエンテーション 行動に表れる本音①	行動心理学を学ぶ意味について知る ふとしたしぐさに表れやすい本音について理解する
9	行動に表れる本音②	気持ちを隠し切れない表情について理解する／会話の中に折り込まれる人間性について理解する 自分を魅力的に見せるテクニックについて理解する
10	行動からわかる性格と心理	癖に隠れた人間性について理解する／ファッションから読み取る人物像について理解する ハマりものに表れる深層心理について理解する／ポジティブに過ごすテクニックについて理解する
11	できる人間から学ぶ行動	上司の心をつかむコミュニケーションについて理解する／何を考えているのかわからない部下について理解する うまくつきあいたい同僚について理解する／仕事で成功するテクニックについて理解する／なかなか抜け出せないスランプについて理解する
12	消費者行動の心理	財布の紐が緩むときについて考える／マーケティングを活かした「売る」仕掛けについて理解する 「欲しい」をかきたてる宣伝文句について理解する
13	行動で操れるあの人の心	言動から読み解く脈アリのサインについて理解する／2人の心が近づきにくさについて理解する 恋愛難民になってしまう理由について理解する／恋を手に入れるテクニックについて理解する／幸せな関係が長く続く2人について理解する
14	振り返り	ここまでの学習の振り返りと知識確認を行い、必要な部分の補足学習を行う
15	総合学習	総合学習を行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダル英会話ⅠA		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダル英会話ⅠA		
開講			単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	Fun Time!	出版社	朝日出版社		

科目の基礎情報②

授業のねらい	英語に興味を持ち、お客様に声がけ、ご案内ができるスキルを身につける				
到達目標	単語や英文法の基礎を学び、英語を聞き取る事ができるようになる 日常のありふれた会話を英語でロールプレイングができるようになる（身振り手振りも大切な伝え方）				
評価基準	小テスト30% ロールプレイングテスト40% 授業態度30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ブライダル英会話ⅠB				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	坂本 芽里	実務経験			
実務内容					

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	UNIT1	英語習得の目的や学習するうえで大切なことを理解する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
2	UNIT1復習 UNIT2	UNIT1単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
3	UNIT2復習 UNIT3	UNIT2単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
4	UNIT3復習 UNIT4	UNIT3単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
5	UNIT4復習 UNIT5	UNIT4単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
6	UNIT5復習 UNIT6	UNIT5単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
7	UNIT1-6 知識確認 UNIT7	UNIT1-6の振り返りと知識確認を行う 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
8	UNIT7復習 UNIT8	UNIT7単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
9	UNIT8復習 UNIT9	UNIT8単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
10	UNIT9復習 UNIT10	UNIT9単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
11	UNIT10復習 UNIT11	UNIT10単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
12	UNIT11復習 UNIT12	UNIT11単語と文法を復習する 単語と文法を確認し、ロールプレイングを行う
13	UNIT7-12 知識確認 Speech Training	UNIT7-12の振り返りと知識確認を行う スピーチ練習を実施
14	総合授業	総まとめ
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダル英会話ⅠB		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダル英会話ⅠB		
開講			単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	Fun Time! みんなの外国語検定 デモ検定ブライダル	出版社	朝日出版社		

科目の基礎情報②

授業のねらい	英語に興味を持ち、お客様に声がけ・ご案内ができるスキルを身につける				
到達目標	インバウンド接客外国語検定（英語・ブライダル）の取得 単語や英文法の基礎を学び、英語を聞き取る事ができるようになる				
評価基準	ロールプレイングテスト・デモ検定 30% 授業態度 30% 検定40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	インバウンド接客外国語検定/英語/ブライダル				
関連科目	ブライダル英会話ⅠA				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	坂本 芽里	実務経験			
実務内容					

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	前期復習 検定について	前期の復習を行う 検定について理解する
2	デモ検定①	ブライダルに関する英単語や文法を理解する
3	デモ検定②	
4	デモ検定③	
5	デモ検定④	
6	デモ検定⑤	
7	デモ検定⑥	
8	デモ検定⑦	
9	検定対策①	
10	検定対策②	
11	レストランサービスのロールプレイング①	レストランサービスの台本作成を行う
12	レストランサービスのロールプレイング②	レストランサービスの台本作成・ロールプレイング練習を行う
13	レストランサービスのロールプレイング③	レストランサービスのロールプレイング練習を行う
14	レストランサービスのロールプレイング④	レストランサービスのロールプレイング本番発表を行う
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	プレゼン・コミュニケーションA		
必修選択	選択	(学則表記)	プレゼン・コミュニケーションA		
		開講	単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	コミュニケーション技法		出版社	ウイネット	

科目の基礎情報②

授業のねらい	場面や相手にふさわしい挨拶、正しい日本語、姿勢や表情の作り方、傾聴力など、お客様とのコミュニケーションに必要なスキルを学ぶ。また、司会原稿作りを学び、原稿に合わせて実践することができるようになる				
到達目標	正しい日本語で、会話ができ、相手に合わせた、提案ができるようになる 正しい姿勢・表情で自身の想いを、プレゼンテーションできる 挙式・披露宴の司会原稿が作れるようになり、原稿に合わせて実践ができるようになる				
評価基準	テスト・課題提出60% 授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	菅野 はづき 他1名		実務経験	○	
実務内容	結婚式司会者として、結婚式場にて13年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められるお客様とのコミュニケーションについて教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	コミュニケーションについて	コミュニケーション行動を確認する コミュニケーションとコミュニケーションの定義について知る
2	話す力・聞く力 聞くことの重要性	「話すこと」「聞くこと」について理解する コミュニケーションと話し上手・聞くことの重要性について考える
3	美しい日本語	話し言葉について（敬語の正しい使い方）理解する
4	発音・発声	自分の話し方を見直す きれいな発音・発声を身につける
5	効果的な表現力	態度面が話の効果を決めることを理解する（目線・アイコンタクト） 表現力を高めるジェスチャーについて理解する
6	これまでの学習の振り返り（知識確認） 司会とは	これまでの学習の振り返りを行う（知識確認） 司会者の役割・良い司会者・司会者の心構えについて理解する
7	司会原稿作成①	披露宴前半の流れをと内容を確認する 進行表をもとに、乾杯までの司会原稿を作成する
8	司会原稿発表	前回作成した司会原稿をもとにロールプレイを行う
9	司会原稿作成②	披露宴中盤の流れをと内容を確認する 進行表に沿って乾杯から結びまでの司会原稿を作成する
10	司会原稿発表	前回作成した司会原稿をもとにロールプレイを行う
11	司会原稿作成③	披露宴後半の流れと内容を確認する 進行表に沿って結びの原稿を作成する
12	司会原稿発表	前回作成した司会原稿をもとにロールプレイを行う
13	これまでの学習の振り返り（知識確認）	これまでの学習の振り返りを行う（知識確認）
14	プロフィール原稿作成	ペアになり、お互いのプロフィールをヒアリング、それをもとに原稿を考える
15	プロフィール原稿発表	作成したプロフィール原稿を発表する

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	プレゼン・コミュニケーションB		
必修選択	選択	(学則表記)	プレゼン・コミュニケーションB		
開講			単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	コミュニケーション技法		出版社	ウイネット	

科目の基礎情報②

授業のねらい	場面や相手にふさわしい挨拶、正しい日本語、姿勢や表情の作り方、傾聴力など、お客様とのコミュニケーションに必要なスキルを学ぶ また、司会原稿作りを学び、原稿に合わせて実践することができるようになる				
到達目標	正しい日本語で、会話ができ、相手に合わせた、提案ができるようになる 正しい姿勢・表情で自身の想いを、プレゼンテーションできる 挙式・披露宴の司会原稿が作れるようになり、原稿に合わせて実践ができるようになる				
評価基準	テスト・課題提出60% 授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	菅野 はづき 他1名		実務経験	○	
実務内容	結婚式司会者として、結婚式場にて13年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められるお客様とのコミュニケーションについて教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	司会打合せ	司会打ち合わせの内容・コツを理解する
2	人前式原稿	進行表に沿って挙式の司会原稿を作成する
3	人前式アナウンス発表	原稿を仕上げロールプレイングの実施する
4	アフターセレモニー原稿	進行表に沿ってアフターセレモニーの司会原稿を作成する
5	アフターセレモニー発表	原稿を仕上げロールプレイングの実施する
6	イレギュラーに対するコメント	テーマをもとに、そのシーンを彩るようなコメント・進行を考える
7	イレギュラーに対するコメント発表	前回作成した司会原稿をもとにロールプレイングを行う
8	プレゼンテーション ～自分の話し方～	プレゼンテーション実習 自分の話し方をチェックする
9	プレゼンテーション ～効果的な話の構成～	5W2H・話の名ナンバーを付ける・主題-話題-主題で話す練習を行う AIDMAの法則を使って話す
10	プレゼンテーション ～効果的な表現力～	表現力を高めるジェスチャーを理解する
11	ここまでの学習の振り返り(知識確認)	ここまでの学習の振り返りを行う(知識確認)
12	ビブリオバトルとは	ビブリオバトルについて知る プレゼンする本の検討する
13	ビブリオバトル実践①	ビブリオバトルを実践する
14	ビブリオバトル実践②	ビブリオバトルを実践する
15	総合学習	総合学習を行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダル映像知識		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダル映像知識		
開講		単位数	時間数		
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし	出版社	-		

科目の基礎情報②

授業のねらい	プランナーとしての映像へのアプローチ・打ち合わせ方法やプロのテクニックを身につける				
到達目標	結婚式における映像の効果を理解し、簡易的な作品であれば自分で制作できるようになる				
評価基準	テスト・課題提出60% 授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験	○		
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、音響・映像に関する知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	映像導入	映像作品を視聴する
2	映像の役割	披露宴における映像の役割を理解、プランナーとの関わり方について理解する
3	映像の基礎①	映像演出効果、編集表現方法について理解する
4	映像の基礎②	映像プロダクションの基礎知識・撮影技法について理解する
5	映像の基礎③	映像撮影の基礎知識について理解する
6	映像編集に関わる音の基礎/著作権	音、曲の基礎知識、データの取り扱い、課題に基づき音楽編集/著作権について理解する
7	映像撮影実践①	ブライダル映像撮影のポイントと実践について理解する
8	映像撮影実践②/映像編集基礎	ブライダル映像撮影の振り返り・ブライダル映像に関わる照明、演出/映像編集基礎について理解する
9	映像制作①	オリジナルのテーマ、ストーリー決めを行う
10	映像制作②	絵コンテ制作・映像撮影・編集を行う
11	映像制作③	映像撮影・編集を行う
12	映像制作④	
13	映像制作⑤	
14	映像発表・まとめ	制作映像発表、総評、振り返りを実施する
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	WEBプランニング		
必修選択	選択	(学則表記)	WEBプランニング		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	起業家・フリーランスのための「ブログ・SNS集客」のキホン いちばんやさしいマーケティングの教本		出版社	同文舘出版 インプレス	

科目の基礎情報②

授業のねらい	プランナーとしてお客様のWEB上での顧客の認知から購買までの流れを理解し、WEBマーケティングの基礎を学ぶ				
到達目標	ゼクシィ本誌及び各種ポータルサイト、SNSを使用した効果的な集客の方法を知る				
評価基準	テスト・課題提出60% 授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験		○	
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、音響・映像に関する知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	マーケティング基礎	マーケティングの定義と背景を知る
2	マーケティング基礎①	マーケティングフロー（セグメンテーション、ターゲティング）を理解する
3	マーケティング基礎②	マーケティングフロー（3C、4P）を理解する
4	マーケティング応用①	視覚マーケティングとブランディングについて理解する
5	マーケティング応用②	
6	ブライダルマーケティング基礎①	ブライダルビジネスの基礎知識（業態、商品特性、カップルの検討行動）を身に付ける
7	ブライダルマーケティング基礎②	反響経路について深く理解する（ゼクシィ誌面）
8	ブライダルマーケティング基礎③	反響経路について深く理解する（ゼクシィnet）
9	WEBマーケティング基礎①	WEBマーケティングの目的とブライダルにおけるWEBマーケティングの特殊性を理解する
10	WEBマーケティング基礎②	流入施策（WEB広告、SEO、SNSマーケティング、記事広告）について理解する
11	WEBマーケティング基礎③	サイト改善施策について理解する
12	WEBマーケティング応用①	SNSマーケティングの概要を学ぶ
13	WEBマーケティング応用Ⅱ	Instagramのアカウント運用について理解する
14	WEBマーケティング応用Ⅲ	ブライダルにおけるSNS活用の事例について理解する
15	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルヘアメイクⅠ		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルヘアメイクⅠ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	電子版ヘアアレンジ、ヘア道具一式、ホットカーラー、ヘアアイロン		出版社	三幸学園	

科目の基礎情報②

授業のねらい	応用ができるようにヘアアレンジの基礎技術を習得する				
到達目標	ブライダルの現場で役に立つヘアアレンジの基礎的な技術ができる				
評価基準	実技テスト30% 筆記テスト30% 小テスト(筆記実技・課題提出含む)20% 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	佐々木海衣 他2名	実務経験	○		
実務内容	ブライダルヘアメイクとして15年間勤務した実務経験を基に、ヘアアレンジの技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	ブラッシング・ブロッキング	教材配布 ブラッシング・道具の名称・用途を理解する
2	黒ゴム結び ポニーテール・ビニング	ゴムの結び方を習得する 10ブロック導入、ポニーテール(ローポニー)を学ぶ
3	ポニーテール	ブロッキング・ポニーテール(トップでポニーテール)を学ぶ
4	編み込み①	表編み込み、裏編み込みの技術を習得する、片編み、フィッシュボーン、四つ編みを学ぶ
5	編み込み②(技術確認)	編み込み技術の確認を行う
6	アイロンスタイリング	アイロンの巻き方とバリエーションを学ぶ
7	ビニング① アイロンスタイリング	ビニングの留め方とバリエーションを学ぶ(ハーフアップでビニングと巻きをチェック)
8	ビニング② アイロンスタイリング	学んだ技術の復習を行う(ハーフアップ)
9	ホットカーラー①	ホットカーラーの巻き方を実践する
10	ホットカーラー②	ホットカーラー反復練習を行う
11	ホットカーラー③(技術確認)	ホットカーラー反復練習を行う・学んだ技術の確認を行う
12	ホットカーラー④ シニヨン導入	ホットカーラー反復練習を行う&スクリュー逆毛、シニヨンスタイルについて学ぶ
13	ホットカーラー⑤ シニヨンスタイル	ホットカーラー全頭20分を実施する&シニヨンスタイルを作成する
14	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識・技術の確認を行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルヘアメイクⅡ		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルヘアメイクⅡ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	電子版ヘアアレンジ、ヘア道具一式、ホットカーラー、ヘアアイロン		出版社	三幸学園	

科目の基礎情報②

授業のねらい	ヘアアレンジの基礎技術を習得し、応用ができるように学ぶ				
到達目標	ヘアアレンジの基礎力を反復練習でしっかりと定着させ、ヘアアレンジの応用ができる				
評価基準	実技テスト40% 小テスト(筆記実技・課題提出含む)40% 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	佐々木海衣 他1名	実務経験		○	
実務内容	ブライダルヘアメイクとして15年間勤務した実務経験を基に、ヘアアレンジの技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション カールアップ①	カールスタイルのアレンジ・スタイル構成を学ぶ ※サイドアップ含む
2	ホットカーラー カールアップ②	
3	カールアップ	カールアップを復習する
4	カールアップ①(技術確認)	カールアップの技術確認を行う
5	重ね夜会巻き①	夜会巻きのスタイル構成と面の出し方を学ぶ
6	重ね夜会巻き②	重ね夜会スタイル練習を行う
7	重ね夜会巻き③	
8	本夜会巻き①	本夜会巻きのスタイルを展開図からしっかり学ぶ
9	本夜会巻き②	本夜会巻きのスタイル練習を行う
10	本夜会巻き③	
11	テスト練習	重ね夜会・本夜会の復習を行う
12	技術確認	重ね夜会か本夜会のどちらかで実技の技術を確認する
13	本夜会巻き・重ね夜会巻き①	人頭・もしくはウィッグで反復練習を行う
14	本夜会巻き・重ね夜会巻き②	
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	着付けA		
必修選択	選択	(学則表記)	着付けA		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	教本・花嫁テキスト・お太鼓枕・帯板・衿芯・伊達締め(2)・腰ベルト・腰ひも (4) 仮ひも (1) ・和装スリッパ(肌着)・クリップ(5点セット)・足袋			出版社	桜花出版 KW

科目の基礎情報②

授業のねらい	着付けの基礎を学び、着付けの知識があるプランナーを育成する				
到達目標	きもの着付け3級取得				
評価基準	検定試験40% テスト30% 授業態度30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	一般社団法人日本きもの文化連絡協議会もしくは、一般財団法人京都きもの伝承文化協会 きもの着付け資格				
関連科目	着付けB				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	友寄 美江子 他4名	実務経験	○		
実務内容	着付け師として結婚式場にて17年間勤務した実務経験を基に、着付けに関する知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	着付けについて	教材小物の説明・記名を行う 取得資格について理解する
2	小紋の着せ方①	補正について、長襦袢の着せ方、たたみ方を学ぶ
3	小紋の着せ方②	小紋の着付け(組み合わせ)、着物のたたみ方を学ぶ
4	小紋の着せ方③	小紋の着付け(衿合わせ)を学ぶ
5	小紋の着せ方④	小紋の着付け(お端折の作り方)を学ぶ
6	小紋の着せ方⑤	半幅帯について、小紋への蝶結びの方法を学ぶ 着物の名称の確認を行う
7	小紋の着せ方⑥	小紋への蝶結びの方法を学ぶ
8	小紋の着せ方⑦	仕上げの方法を学ぶ
9	3級検定について	検定試験の流れを確認する
10	3級検定試験	小紋の着付けと蝶結び(20分)、たたみ方試験を行う
11	着物名称	着物の名称、漢字の読み方を学ぶ
12	浴衣の着せ方	浴衣の他装 浴衣に蝶結びの方法を学ぶ
13	浴衣の着方 男性浴衣の着せ方	女性浴衣の自装 半幅帯バリエーション・男性浴衣について学ぶ
14	小紋に名古屋帯	名古屋帯について、帯のセットの仕方、お太鼓結びについて学ぶ
15	総合学習	小紋へのお太鼓結び(紐使い)について学ぶ 前期のまとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	着付けB		
必修選択	選択	(学則表記)	着付けB		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	教本・花嫁テキスト・お太鼓枕・帯板・衿芯・伊達締め(2)・腰ベルト・腰ひも(4) 仮ひも(1)・和装スリッパ(肌着)・クリップ(5点セット)・足袋		出版社	桜花出版KW	

科目の基礎情報②

授業のねらい	着付けの応用を学び、着付けの知識があるプランナーを育成する				
到達目標	きもの着付け2級取得				
評価基準	検定試験40% テスト30% 授業態度30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	一般社団法人日本きもの文化連絡協議会もしくは、一般財団法人京都きもの伝承文化協会 きもの着付け資格				
関連科目	着付けA				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	友寄 美江子 他4名	実務経験	○		
実務内容	着付け師として結婚式場にて17年間勤務した実務経験を基に、着付けに関する知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	振袖の着せ方①	振袖の着付け(紐使い) 準備・たたみ方を学ぶ
2	振袖の着せ方②	袋帯について、帯のセットの仕方、ふくら雀の結び方を学ぶ
3	振袖の着せ方③	振袖にふくら雀びを行う
4	振袖の着せ方④	振袖にふくら雀を行う 仕上げの方法を学ぶ
5	振袖の着せ方⑤	
6	振袖の着せ方⑥	
7	振袖の着せ方⑦	
8	2級検定について	検定試験の流れを確認する
9	2級検定試験	振袖にふくら雀(30分)を行う
10	きものTPO	きものTPOを学ぶ
11	留袖の着せ方①	留袖について知る 留袖の着付け、二重太鼓の結び方を学ぶ
12	留袖の着せ方②	留袖の年齢別・体型別の着付けを学ぶ
13	留袖の着せ方③	留袖の着付け・仕上げを学ぶ
14	紋服の着せ方	紋服について知り、着せ方・たたみ方について学ぶ
15	総合学習	女袴について知り、着せ方・たたみ方について学ぶ 後期のまとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルフェア企画・プレゼンA			
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルフェア企画・プレゼンA			
開講					単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30	
使用教材	マーケティング見るだけノート		出版社	宝島社		

科目の基礎情報②

授業のねらい	マーケティングの知識を活用してブライダル業界の動向・流行を捉え、ブライダルフェアの企画・立案ができ、社内や新郎新婦へ向けての訴求力を高める技術を磨く				
到達目標	1年次に学習したマーケティングの基礎を踏まえビジネスの場面で求められる発展的なマーケティングの戦略と考え方を学び、理解している状態になる ビジネスセレクトの卒業制作として、学生ブライダルフェアを企画・立案・集客・運営できる状態になる				
評価基準	テスト、課題提出(企画内容)60%、授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、マーケティングの知識を活用してブライダル業界の動向・流行を捉えた企画・立案ができ技術を身につけさせる				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	ブライダルフェアとは	ブライダルフェアについて知る 学生ブライダルフェアに向けて考える
2	マーケティングについて① ～マーケティングは何のためにあるか～	ブライダルフェアを学ぶうえでなぜマーケティングの知識が必要なのかを理解する マーケティングにおいて重要なことは何かを理解する
3	マーケティングについて② ～マーケティングの基本～	「マーケティングの4P」「マーケティングの5つのステップ」について知り、マーケティングの基礎を学ぶ
4	マーケティングについて③ ～分析手法～	情報を整理するフレームワークについて学ぶ
5	マーケティングの基礎の知識確認	マーケティングの基礎について知識の確認を行う
6	マーケティングについて④ ～さまざまなマーケティングの戦略と考え方～	1年次と2年次のこれまで学習したマーケティングの基礎を踏まえ、ビジネスの場面で求められる発展的なマーケティングの戦略と考え方を学ぶ
7	マーケティングについて④ ～さまざまなマーケティングの戦略と考え方～	
8	マーケティングについて④ ～さまざまなマーケティングの戦略と考え方～	
9	マーケティングについて⑦ ～消費者の心をつかむマーケティング理論～	消費者視点に立ったマーケティングの重要性と理論について学ぶ
10	マーケティングについて⑧ ～消費者の心をつかむマーケティング理論～	
11	マーケティングについて⑨ ～消費者の心をつかむマーケティング理論～	
12	マーケティング戦略の知識確認	マーケティングの戦略や考え方、理論について知識の確認を行う
13	ブライダルフェア見学(新規接客) または学内に実際にプランナーとして活躍をして いる方を呼び業界のお話を頂く	実際のブライダルフェア接客を見学させて頂き、接客テクニックを学ぶと共に、その接客に込められた意味や目的を考える 新規接客プランナーの実際の仕事内容を体感し、仕事内容のイメージや理解を深める お客様の目線でブライダルフェアを見学することで、新郎新婦様の心理を想像できるようにする
14	ブライダルフェア見学の 解説・振り返り	見学させて頂いたブライダルフェアの振り返りを行う 接客の各場面にどんな意図があったのか、接客に込められた意味や目的を理解する
15	総合学習	学習の総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルフェア企画・プレゼンB		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルフェア企画・プレゼンB		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	マーケティング見るだけノート		出版社	宝島社	

科目の基礎情報②

授業のねらい	マーケティングの知識を活用してブライダル業界の動向・流行を捉え、ブライダルフェアの企画・立案ができ、社内や新郎新婦へ向けての訴求力を高める技術を磨く				
到達目標	1年次に学習したマーケティングの基礎を踏まえビジネスの場面で求められる発展的なマーケティングの戦略と考え方を学び、理解している状態になる ビジネスセレクトの卒業制作として、学生ブライダルフェアを企画・立案・集客・運営できる状態になる				
評価基準	テスト、課題提出（企画内容）60% 授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、マーケティングの知識を活用してブライダル業界の動向・流行を捉えた企画・立案ができ技術を身につけさせる				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	学生ブライダルフェア 実施に向けての導入	チーム分け、役割分担、実施方法やスケジュールを決定する
2	学生ブライダルフェア準備① ～市場分析～	学生ブライダルフェアの企画立案に向けて、前期で学習した内容をもとに、学生ブライダルフェアを実施する際の市場を分析する
3	学生ブライダルフェア準備② ～自社分析～	前期で学習した内容をもとに、市場に対しての自社（学生・学校）の状況を分析する
4	マーケティングについて① ～広告戦略～	学生ブライダルフェアの企画立案に向けて、マーケティングの中でも重要な広告戦略について学ぶ
5	マーケティングについて② ～広告戦略～	
6	学生ブライダルフェア準備③ ～商品開発・広告戦略～	学習した内容をもとに、商品開発（ブライダルフェアの企画）を行うと共にその商品をどのように売り出すかの広告戦略を考え、実施する
7	学生ブライダルフェア準備④ ～商品開発・集客作業～	学習した内容をもとに、商品開発（ブライダルフェアの企画）を行うと共に集客作業を行う
8	マーケティングについて③ ～サービスマーケティング～	学生ブライダルフェア当日に向けて、サービスマーケティングについて学ぶ
9	学生ブライダルフェア準備⑤ ～当日運営の準備・接客練習～	学生ブライダルフェア当日に向けて、準備や接客練習を行う
10	学生ブライダルフェア準備⑥ ～当日運営の準備・接客練習～	
11	学生ブライダルフェア準備⑦ ～当日運営のリハーサル～	学生ブライダルフェアに向けて、当日と同じタイムスケジュールでリハーサルを行う
12	学生ブライダルフェア本番	実際にブライダルフェアの接客を行う
13	ブライダルフェア振り返り	実施した学生ブライダルフェアの振り返りを行う
14	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総合学習	学習の総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ITコミュニケーションスキルA		
必修選択	選択	(学則表記)	ITコミュニケーションスキルA		
開講			単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	初めてのPowerPoint 2021		出版社	秀和システム エムディーエヌコーポレーション (技術評論社)	

科目の基礎情報②

授業のねらい	社会人として必要なパソコン実践スキルと、PowerPointを使用したプレゼンの作成方法を学ぶ				
到達目標	社会人として必要とされるパソコンの実践スキル、会議などの場面に合わせたPowerPointを使用した発表方法、作成方法を習得し、スムーズに業務を進めることのできるテクニックを習得する				
評価基準	テスト40% 課題提出30% 授業態度30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	パソコン技能検定2級 (任意)				
関連科目	パソコン演習B				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験		○	
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、社会人として必要なパソコン実践スキルと、PowerPointを使用したプレゼンの作成方法を教授する。				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	プレゼンテーションについて	伝わる・見やすいプレゼンテーションについて考える
2	プレゼンテーション作成・実践①	伝わる・見やすいプレゼンテーションの作成方法を学ぶ
3	プレゼンテーション作成・実践②	
4	プレゼンテーション作成・実践③	
5	プレゼンテーション作成・実践④	
6	オリジナルプレゼンテーションの作成①	
7	オリジナルプレゼンテーションの作成②	
8	オリジナルプレゼンテーションの作成③・発表	
9	パワーポイントでのリーフレット作成	パワーポイントを使用してリーフレットの作成方法を学ぶ
10	実践的なパソコンスキル①	パソコン、データの整理・保存、インターネットについて学ぶ
11	実践的なパソコンスキル②	Wordビジネス文書のコツを学ぶ
12	実践的なパソコンスキル③	社会人で使用するExcel関数を学ぶ
13	実践的なパソコンスキル④	
14	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ITコミュニケーションスキルB		
必修選択	選択	(学則表記)	ITコミュニケーションスキルB		
開講			単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし	出版社	-		

科目の基礎情報②

授業のねらい	ブライダル業界で必要なビジネスメールの送り方、HP作成方法を学ぶ				
到達目標	社会人として必要とされるビジネスメールマナーを学び、スムーズに業務を進めることのできるテクニックを習得する HP等の簡単なwebサイトが作成ができるようになる				
評価基準	テスト40% 課題提出30% 授業態度30%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	ビジネスメール実務検定試験 3級 (任意)				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験	○		
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界で必要なビジネスメールの送り方、HP作成方法を教授する。				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	ビジネスメール導入・アドレス基本設定	メールアドレスの登録・設定、授業の目的、メールの基本構成を学ぶ
2	ビジネスメール作成①	例題に基づきビジネスメールを作成、送信を実践する
3	ビジネスメール作成②	
4	ビジネスメール作成・応用①	
5	ビジネスメール作成・応用②	条件を指定したビジネスメールの作成を行う
6	関連資格対策	ビジネスメール検定試験の概要・内容を学ぶ
7	ビジネスメール実践①	現場で使用するビジネスメールの事例からメール作成を行う
8	ビジネスメール実践②	ビジネスメールのトラブル回避・解決方法について学ぶ
9	ビジネスメール実践③	TPOを考慮したオリジナルビジネスメールの作成を行う
10	ビジネスメールまとめ	ビジネスメール実務検定の例題を実施する ここまでの学習内容を振り返り・知識や技術の確認を行う
11	HP制作の基礎	HTMLやディレクトリ・WEBサーバーの基礎知識・Googleサイト等を使って演習を行う KPI設定し、ディレクトリマップ・ページネーション作成する
12	HP作成①	Googleサイト等を使ってHPを制作する
13	HP作成②	
14	HP作成③・発表	Googleサイト等を使ってHPを制作及び発表を行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	ブライダルプランナー検定Ⅱ		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルプランナー検定Ⅱ		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	3
使用教材	The Business of American Weddings The Business of Japanese Weddings ABC協会認定ブライダルプランナー検定1級過去問題集		出版社	全米ブライダルコンサルタント協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	欧米のウェディングと日本のウェディングの基礎知識・用語・業界特性を理解・習得する				
到達目標	欧米のウェディングと日本のウェディングにおいて、しきたりや慣習・知識を理解する ブライダルプランナー検定1級を取得する				
評価基準	検定結果60% プレゼンテーション20% 小テスト10% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	ブライダルプランナー検定1級				
関連科目	ブライダルプランナー検定Ⅰ				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	中野 梨沙	実務経験		○	
実務内容	司会者として結婚式場にて18年間勤務した実務経験を基に、欧米のウェディングと日本のウェディングの基礎知識・用語・業界特性を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	American Weddings 第7章 宗教ウェディング	宗教ウェディングの基礎知識とプロテスタントの挙式、カトリック・ユダヤ教の挙式、非宗教挙式について学ぶ 第7章の過去問題を解く
2	American Weddings 第8章 様々なウェディング&イベント	特別なウェディングや様々な会場・パーティについて学ぶ 第8章の過去問題を解く
3	American Weddings 第9章、第10章 自己啓発/営業力/応対力	自己啓発について学ぶ 第9章、第10章の過去問題を解く
4	American Weddings 第11章 米国コンサルタントのビジネス	米国コンサルタントビジネスについて学ぶ 第11章の過去問題を解く
5	American Weddings 第12章 料金・契約書	料金・契約書について学ぶ 第12章の過去問題を解く
6	Japanese Weddings 第6章、第7章 新規接客営業	新規接客業務、婚礼実務について学ぶ
7	Japanese Weddings 第8章、第9章 婚礼当日の実務と テーブルセッティング	日本ウェディングの総まとめとして、第6章から第9章までの過去問題を解く
8	Japanese Weddings 第10章、第11章 様々なオペレーション業務 業界展望と求められる人材像	日本ウェディングの総まとめとして、第10章から第11章までの過去問題を解く 第6章から第11章までの過去問題でできないところを各々で解く
9	検定対策（総まとめ）①	過去問題や対策プリント・疑似問題等で、検定対策を行う
10	検定対策（総まとめ）②	
11	検定問題解答・解説	検定試験の解答・解説を行い、自己採点を行う
12	世界の結婚式を調べよう①	グループ編成、調査対象国決定を決定し調査項目ピックアップ（国の背景・文化・人口・宗教・しきたり・結婚に対する意識・どんな結婚式をしているのか等） 日本に調査国の結婚式（演出）を取り入れた場合どのような結婚式ができるかを考える
13	世界の結婚式を調べよう②	グループごとに対象国を調べる（可能であればパワーポイントを作成する）
14	世界の結婚式を調べよう③	
15	世界の結婚式を調べよう④ 総まとめ	

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	オリジナルプランニングA		
必修選択	選択	(学則表記)	オリジナルプランニングA		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード			出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会

科目の基礎情報②

授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する				
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせができるようになる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	中谷 麗 他1名	実務経験	○		
実務内容	司会者として結婚式場にて20年間勤務した実務経験を基に、新郎新婦のカウンセリングやカップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	打ち合わせスケジュール	成約から当日までの打ち合わせスケジュールを理解する
2	成約時の打ち合わせについて 打ち合わせ後処理について	成約時の打ち合わせと打ち合わせ後どのような処理をするのかを理解する
3	招待状①	作成スケジュールと内容物について学ぶ
4	招待状②	発送時の注意点や文章の使い分けについて学ぶ
5	接客ロールプレイング	招待状決定から発送のご依頼までのロールプレイングを実施する
6	衣装・美容	衣装、美容の手配スケジュールと関わり方について学ぶ
7	引出物・引菓子・プチギフト	引出物、引菓子、プチギフトの手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
8	接客ロールプレイング	衣装からプチギフトの決定までのロールプレイングを実施する
9	料理・飲み物	料理、飲み物の提案方法について理解する
10	装花・ケーキ・写真・映像	装花・ケーキ・写真・映像の手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
11	接客ロールプレイング	料理・映像の決定までのロールプレイングを実施する
12	学習の振り返り	授業内容の振り返りと知識確認を行う
13	人前式プランニング①	学式を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学び ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
14	人前式プランニング③	ヒアリングからご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる
15	席次表について	配席表の手配について学ぶ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	オリジナルプランニングB		
必修選択	選択	(学則表記)	オリジナルプランニングB		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード			出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会

科目の基礎情報②

授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する				
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせができる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	中谷 麗 他1名	実務経験	○		
実務内容	司会者として結婚式場にて20年間勤務した実務経験を基に、新郎新婦のカウンセリングやカップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	披露宴プランニング①	披露宴を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学ぶ
2	披露宴プランニング②	ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
3	披露宴プランニング③	
4	披露宴プランニング④	
5	披露宴プランニング⑤	ヒアリング~ご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる ロールプレイング後はフィードバックの時間を取り振り返る
6	最終見積りについて①	見積りの出し方とお客様への説明の方法を学ぶ
7	最終見積りについて②	お客様のニーズに合わせて見積りを作成する
8	接客ロールプレイング	お客様への見積りの提示についてロールプレイングを実施する
9	進行打ち合わせ①	事前の進行打ち合わせにてどこまでお客様にご説明するのかを理解する
10	進行打ち合わせ②	ロールプレイングにて実際に進行打ち合わせをする
11	披露宴当日の業務	披露宴当日のプランナーの役割を理解する
12	当日のアクシデント対応	当日起こる可能性のあるアクシデントについて知り、対応方法を学ぶ
13	クレーム対応	よくあるクレームや対応方法について知る
14	学習の振り返り	授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ハウスセールスA		
必修選択	選択	(学則表記)	ハウスセールスA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト スタンドード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおいての立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、円滑なコミュニケーション力をつける ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を理解し、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）でお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、気付きのポイントを学ぶ				
到達目標	①接客をするために必要な立ち居振る舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業やインターンシップ等日頃の学校生活でできるようになる ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる ④ウェディングプランナーだけではなく、全ての職種に活かせることを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事ができる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ホテルセールスB・ブライダルプロジェクトII（ウェディングプロデュース）				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験		○	
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められるハウスウェディングのセールスの知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	新規接客の流れ（復習）	なぜ新規接客目標があるのかを考える
2	成約率と8つの力	新規接客のゴールである成約率を上げるための力を身につける
3	新規接客の必要最低限の知識	新規接客における最低限の8つの力を身につける
4	ご来館アンケート	ご来館アンケートの目的と内容を理解する
5	アイスブレイク	アイスブレイクの目的を理解する OKな話題、NGな話題について理解し実践する
6	ご来館アンケートを使ったアイスブレイクロールプレイング	ご来館アンケート、アイスブレイクのロールプレイングを実施する
7	カウンセリング① カウンセリングシートの使い方と内容	カウンセリングシートの内容と目的を理解し、効果的な質問ができるようにする
8		
9	カウンセリング② ロールプレイング	お客様からこだわりの聴きだし方と希望が明確なお客様、希望が不明確なお客様に対してそれぞれの価値観を引き出すことを実践する
10		
11	カウンセリング③ ロールプレイング	なぜを繰り返す、話を掘り下げる クセを見つけ改善し、正しい敬語の使い方を意識して話す
12		
13		
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ハウスセールスB		
必修選択	選択	(学則表記)	ハウスセールスB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおける立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、円滑なコミュニケーション力をつける ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を理解し、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）でお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、気付きのポイントを学ぶ				
到達目標	①接客をするために必要な立ち居振る舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業やインターンシップ等日頃の学校生活でできるようになる ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる ④ウェディングプランナーだけではなく、全ての職種に活かすことを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事ができる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度：10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ホテルセールスA・ブライダルプロジェクトII（ウェディングプロデュース）				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験		○	
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められるハウスウェディングのセールスの知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	会場見学① ロールプレイング	会場見学の順番や効果的な案内の仕方を理解する お客様の表情、反応を観察して希望を確認する
2	会場見学② ロールプレイング	
3	会場見学③ ロールプレイング	
4	魅力的な提案① 提案理由を添えた提案の仕方	それぞれの提案方法について理解する
5	魅力的な提案② 競合先を意識した提案の仕方	
6	魅力的な提案③	
7	見積り説明 ロールプレイング	見積り説明の仕方を理解する
8	空き状況の出し方 ロールプレイング	お客様と会場側を考えた空き状況の取り方と提案の仕方を理解する
9	クロージング	成約、仮予約、未決定への意思の確認と迷いのサインの見極め方を理解する
10	アフターフォロー	電話、メール、手紙 それぞれの手段と内容について理解する
11	成約手続き、申込書、規約説明、ご予約金のお預かり	申込書、規約説明、ご予約金のお預かりについて
12	新規接客の総まとめ	新規接客の流れとポイントの再確認し実践する チームワークの大切さを学ぶ
13		
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルデザインA		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルデザインA		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	これからはじめるillustratorの本			出版社	技術評論社

科目の基礎情報②

授業のねらい	ブライダルにふさわしいセンス・デザイン力を磨く事を意識し、illustratorを活用したペーパーアイテムなどの作成、及びご要望に沿ったトータルコーディネート提案ができる				
到達目標	デザイン力を磨きセンスアップすること並びにillustratorソフトの基礎技術を習得し、ブライダルの現場で活用できる				
評価基準	課題提出60% 授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ブライダルプロジェクトII				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験	○		
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、Illustratorを活用したペーパーアイテムなどの作成、及び要望に沿ったトータルコーディネート力を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	ブライダルデザインの考え方 illustratorの基本	デザイン、イラストレーター基本操作の理解する
2	illustratorでのデザイン①	基本操作（新規ドキュメントの作成・保存）について学ぶ イラストを描いて図形・曲線・線と塗りの活用をする
3	illustratorでのデザイン②	文字ツール・色の設定（グラデーション）、図形配置や回転・整列を学ぶ
4	illustratorでのデザイン③	【名刺デザイン】トリムマーク・ガイド、文字の整列・画像のクリッピングマスクを実施する
5	illustratorでのデザイン④	ここまでの学習内容を踏まえて、オリジナル名刺の作成する
6	illustratorでのデザイン⑤	【地図の作成】線の引き方・レイヤーの理解・パスの基本操作の理解する
7	illustratorでのデザイン⑥	
8	illustratorでのデザイン⑦	【ハガキの作成】パターンの活用（作成・回転）・リボンの作成・文章と追加・写真の型抜き・図形の効果を学ぶ
9	illustratorでのデザイン⑧	
10	illustratorでのデザイン⑨	【タイトル画像】図形の組み合わせによるイラスト・トレース・ファイル形式の理解する
11	illustratorでのデザイン⑩	
12	ウェルカムコーナーデザイン①	テーマに合わせたウェルカムコーナーをデザインする（ウェルカムボード、ウェルカムコーナー装飾） ウェルカムボード及びウェルカムコーナーのトータルデザインを考え、デザインシートにまとめ、illustratorを使用してウェルカムボードの作成を行う
13	ウェルカムコーナーデザイン②	
14	ウェルカムコーナーデザイン③	
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダルデザインB		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルデザインB		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	これからはじめるillustratorの本			出版社	技術評論社

科目の基礎情報②

授業のねらい	ブライダルにふさわしいセンス・デザイン力を磨く事を意識し、illustratorを活用したペーパーアイテムなどの作成、及びご要望に沿ったトータルコーディネート提案ができる				
到達目標	デザイン力を磨きセンスアップすること並びにillustratorソフトの基礎技術を習得し、ブライダルの現場で活用できる				
評価基準	課題提出60% 授業態度・参加の積極性40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ブライダルプロジェクトII				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験	○		
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、Illustratorを活用したペーパーアイテムなどの作成、及びご要望に沿ったトータルコーディネート力を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	プランリーフレット・DM作成①	WEB用データ作成技術の習得する
2	プランリーフレット・DM作成②	パーティテーマに合わせたフォトフロップス、オリジナル結婚証明書制作やウェディングアイテム等の制作する
3	プランリーフレット・DM作成③	
4	リーフレット作成①	リーフレットやDM、ポスターの作成方法、illustratorでの作成を行う ポスター作成を行う
5	リーフレット作成②	
6	リーフレット作成③	
7	卒業制作①	ブライダルテーブルデザイン（トータルコーディネート）作成を行う ・席札 ・席次表 ・メニュー表 ・プロフィール ・ウェルカムボード ・テーマPOP ・センターピース
8	卒業制作②	
9	卒業制作③	
10	卒業制作④	
11	卒業制作⑤	
12	卒業制作⑥	卒業制作を実施する マイプロフィールをリーフレット形式で作成・発表を行う
13	卒業制作⑦	
14	卒業制作⑧	
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	ホテル概論Ⅱ		
必修選択	選択	(学則表記)	ホテル概論Ⅱ		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	基礎から学ぶ ホテルの概論			出版社	ウイネット

科目の基礎情報②

授業のねらい	ホテル業に対する正しい知識を持つことを目的とし、組織や業務の特徴とは何かなどといった基本知識の理解を深め、ホテル産業やホテルという業種に対する深い知識を学ぶ				
到達目標	ホテルの特徴や、ホテルウェディングの強みを自信をもって語るができる				
評価基準	課題提出60% テスト40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ホテル概論Ⅰ				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、ホテル産業やホテル業界に対する深い知識を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	1年次の学習の振り返り 第10章 ホテルを取り巻く環境	フロントクラーク、ベルボーイ（ガール）、ドアマン、コンシェルジュについて復習する 旅行会社とのかわりやネット予約のメリット・デメリットを学ぶ
2	宿泊予約・オペレーター・ 宿泊サービスの基礎知識	宿泊予約・オペレーター・宿泊サービスの基礎知識を習得する
3	宿泊予約	宿泊予約とキャンセルについての流れを把握する 台本に合わせて宿泊予約の電話応対のシミュレーションを行う
4	ハウスキーピング	ハウスキーピングの仕事内容について学ぶ 現在の問題や課題について考える
5	客室係	客室係の仕事内容について学ぶ
6	管理部門、営業部門について	企画（プランニング）、セールス、広報、経理、総務について学ぶ
7	宴会部門について① 宴会の仕事や基礎知識	一般宴会プランの企画立案、テーブルプランについて学び、実際に会場のレイアウト表を作成してみる
8	宴会部門について② 婚礼宴会	ホテルブライダルについて学ぶ
9	ホテルスタッフに求められる能力	ホテル求められる資質について学ぶ ホテルスタッフが知っておくべき基礎知識を習得する
10	ホテルを取りまく環境	旅行会社との関わりについて理解する インターネット予約のメリット・デメリットについて考える 急増するインバウンド（訪日外国人）についてホテルの対応を学ぶ
11	ホテルの社会的責任	ホテル・旅館に関わる法律およびホテルの防災と防犯対策について学ぶ 個人情報やプライバシーについて学ぶ
12	半期のまとめ①	半期のまとめを行う
13	半期のまとめ②	半期のまとめを行う
14	理想のホテル・スタッフを考える	ホスピタリティを意識し、自身が理想とするホテルを考える
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	レストランサービス検定対策Ⅱ		
必修選択	選択	(学則表記)	レストランサービス検定対策Ⅱ		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	2
時間数	30				
使用教材	西洋料理料飲接客サービス技法 レストランサービス技能検定 学科試験合格をめざして			出版社	一般財団法人 職業訓練教材研究会

科目の基礎情報②

授業のねらい	国家検定試験受験に向けて、レストランにおける料飲ならびにサービスマナーに関する基本的な知識を習得する				
到達目標	国家検定レストランサービス技能士3級 学科試験合格を目標として、ホテルサービスの基本知識と技術をもった人材になる				
評価基準	検定合格40% 各章のまとめ20%各2回 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	国家検定 レストランサービス技能士3級				
関連科目	レストランサービス検定対策Ⅰ レストランサービス演習Ⅰ・ⅡA・ⅡB				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	唐橋 誠治		実務経験	○	
実務内容	サービススタッフとしてホテルにて8年間、マネージャーとしてレストランにて4年間勤務した実務経験を基に、レストランにおける料飲ならびにサービスマナーに関する基本的な知識を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	模擬試験	模擬試験を実施する
2	宴会とレストランサービス5	プロトコール、配席のルール、国旗掲揚について学ぶ
3	食文化	食の禁忌・食文化とテーブルマナーについて学ぶ
4	ここまでの学習のまとめ	演習問題を実施する
5	施設管理 苦情対応と遺失物の取り扱い	ホテル設備と防災・苦情対応について学ぶ
6	食品衛生及び公衆衛生	食品衛生法の定義と目的、食中毒の分類と特徴について学ぶ
7	食品衛生及び公衆衛生	食品衛生法と公衆衛生について学ぶ
8	安全衛生	労働安全衛生法と労働基準法について学ぶ
9	ここまでの学習のまとめ	演習問題を実施する
10	検定対策①	検定試験に向けて対策を行う
11	検定対策②	
12	検定対策③	
13	検定対策④	
14	検定対策⑤	検定試験に向けて総まとめの対策を行う
15	総合演習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ホテルプランニングA		
必修選択	選択	(学則表記)	ホテルプランニングA		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード			出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会

科目の基礎情報②

授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する				
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせができるようになる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	打ち合わせスケジュール	成約から当日までの打ち合わせスケジュールを理解する
2	成約時の打ち合わせについて 打ち合わせ後処理について	成約時の打ち合わせと打ち合わせ後にどのような処理をするのか理解する
3	招待状①	作成スケジュールと内容物について学ぶ
4	招待状②	発送時の注意点や文章の使い分けについて学ぶ
5	接客ロールプレイング	招待状決定～発送のご依頼までのロールプレイングを実施する
6	衣装・美容	衣装、美容の手配スケジュールと関わり方について学ぶ
7	引出物・引菓子・プチギフト	引出物、引菓子、プチギフトの手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
8	接客ロールプレイング	衣装～プチギフトの決定までのロールプレイングを実施する
9	料理・飲み物	料理、飲み物の提案方法について理解する
10	装花・ケーキ・写真・映像	装花・ケーキ・写真・映像の手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
11	接客ロールプレイング	料理～映像の決定までのロールプレイングを実施する
12	学習の振り返り	授業内容の振り返りと知識確認を行う
13	人前式プランニング①	学式を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学び ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
14	人前式プランニング③	ヒアリング～ご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる
15	席次表について	配席表の手配について学ぶ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ホテルプランニングB		
必修選択	選択	(学則表記)	ホテルプランニングB		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード			出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会

科目の基礎情報②

授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する				
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせができるようになる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	披露宴プランニング①	披露宴を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学ぶ
2	披露宴プランニング②	ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
3	披露宴プランニング③	
4	披露宴プランニング④	ヒアリング~ご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる ロールプレイング後はフィードバックの時間を取り振り返る
5	披露宴プランニング⑤	
6	最終見積りについて①	見積りの出し方とお客様への説明の方法を学ぶ
7	最終見積りについて②	お客様のニーズに合わせて見積りを作成する
8	接客ロールプレイング	お客様への見積りの提示についてロールプレイングを実施する
9	進行打ち合わせ①	事前の進行打ち合わせにてどこまでお客様にご説明するのかを理解する
10	進行打ち合わせ②	ロールプレイングにて実際に進行打ち合わせをする
11	披露宴当日の業務	披露宴当日のプランナーの役割を理解する
12	当日のアクシデント対応	当日起こる可能性のあるアクシデントについて知り、対応方法を学ぶ
13	クレーム対応	よくあるクレームや対応方法について知る
14	学習の振り返り	授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	レストランサービス演習ⅡA		
必修選択	選択	(学則表記)	レストランサービス演習ⅡA		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
時間数	30				
使用教材	基礎からわかるレストランサービス スタンダードマニュアル			出版社	一般財団法人 職業訓練教材研究会

科目の基礎情報②

授業のねらい	国家検定実技試験受験に向けて、レストランにおける料飲サービスに関する基本的な動作を習得する				
到達目標	国家検定レストランサービス技能士3級 実技試験合格を目標として、ホテルサービスの基本知識と技術をもった人材になる				
評価基準	実技テスト60% 評価シート20% 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	国家検定 レストランサービス技能士3級				
関連科目	レストランサービス検定対策Ⅰ・Ⅱ レストランサービス演習Ⅰ・ⅡB				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	唐橋 誠治	実務経験	○		
実務内容	サービススタッフとしてホテルにて8年間、マネージャーとしてレストランにて4年間勤務した実務経験を基に、レストランサービスの知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	実技復習	トレイ・サーバーの扱い方・プレートサービス・ドリンクサービスについて復習する
2	サービスの質	今までの学びの質を高める
3	朝食のサービス①	朝食のテーブルサービスを行う
4	朝食のサービス②	
5	朝食のサービス③	
6	昼食のサービス①	昼食のテーブルサービスを行う
7	昼食のサービス②	
8	昼食のサービス③	
9	半期のまとめ①	半期のまとめを行う
10	半期のまとめ②	
11	学科検定対策①	検定合格に向けた、学科試験対策に取り組む
12	学科検定対策②	
13	朝食のサービス④	朝食のテーブルサービスを行う
14	昼食のサービス④	
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	レストランサービス演習ⅡB		
必修選択	選択	(学則表記)	レストランサービス演習ⅡB		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
時間数	30				
使用教材	基礎からわかるレストランサービス スタンダードマニュアル			出版社	一般財団法人 職業訓練教材研究会

科目の基礎情報②

授業のねらい	国家検定実技試験受験に向けて、レストランにおける料飲サービスに関する基本的な動作を習得する				
到達目標	国家検定レストランサービス技能士3級 実技試験合格を目標として、ホテルサービスの基本知識と技術をもった人材になる				
評価基準	実技検定合格60% 評価シート20% 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	国家検定 レストランサービス技能士3級				
関連科目	レストランサービス検定対策Ⅰ・Ⅱ レストランサービス演習Ⅰ・ⅡA				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	唐橋 誠治	実務経験	○		
実務内容	サービススタッフとしてホテルにて8年間、マネージャーとしてレストランにて4年間勤務した実務経験を基に、レストランサービスの知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	国家検定レストランサービス実技試験対策①	本年度課題に取り組む
2	国家検定レストランサービス実技試験対策②	
3	国家検定レストランサービス実技試験対策③	
4	国家検定レストランサービス実技試験対策④	
5	国家検定レストランサービス実技試験対策⑤	
6	国家検定レストランサービス実技試験対策⑥	
7	ワイン抜栓とテイスティングの知識	ワインの取り扱いとワインサービスマナーを学ぶ
8	オリジナルカクテル作り①	カクテルを創作する手順を学ぶ
9	オリジナルカクテル作り②	ノンアルコールカクテルをイメージし試作する
10	オリジナルカクテル作り③	オリジナルノンアルコールカクテルを完成させる
11	カクテルコンテスト (まとめ実践)	実践する
12	オレンジのカット・カービング	オレンジのカット、カービングを行う
13	フレーミングデザート①	フレーミングデザートを作る
14	フレーミングデザート②	
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ホテルセールスA		
必修選択	選択	(学則表記)	ホテルセールスA		
		開講	単位数	時間数	
年次	2年	学科	1	30	
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおいての立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、円滑なコミュニケーション力をつける ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を理解させ、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）することでお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、気付きのポイントを学ぶ				
到達目標	①接客をするために必要な立ち居振舞の舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業、インターンシップ、日頃の学校生活でできるようになる ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる ④ウェディングプランナーだけでなく、全ての職種に活かせることを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事ができる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ホテルセールスB・ブライダルプロジェクトII（ウェディングプロデュース）				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められるホテルウェディングのセールスの知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	新規接客の流れ（復習）	なぜ新規接客目標があるのかを考える
2	成約率と8つの力	新規接客のゴールである成約率を上げるための力を身につける
3	新規接客の必要最低限の知識	新規接客における最低限の8つの力を身につける
4	ご来館アンケート	ご来館アンケートの目的と内容を理解する
5	アイスブレイク	①アイスブレイクの目的を理解する ②OKな話題、NGな話題について理解し実践する
6	ご来館アンケートを使ったアイスブレイクロールプレイング	ご来館アンケート、アイスブレイクのロールプレイングを実施
7	カウンセリング①	カウンセリングシートの内容と目的を理解し、効果的な質問ができるようにする
8	カウンセリングシートの使い方と内容	
9	カウンセリング②	お客様からこだわりの聴きだし方と希望が明確なお客様、希望が不明確なお客様に対してそれぞれの価値観を引き出すことを実践する
10	ロールプレイング	
11		なぜを繰り返す、話を掘り下げる クセを見つけ改善し、正しい敬語の使い方を意識して話す
12	カウンセリング③	
13	ロールプレイング	
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ホテルセールスB		
必修選択	選択	(学則表記)	ホテルセールスB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード		出版社	公益社団法人 日本ブライダル文化復興協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおける立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、円滑なコミュニケーション力をつける ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を理解させ、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）することでお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、気付きのポイントを学ぶ				
到達目標	①接客をするために必要な立ち振振舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業、インターンシップ、日頃の学校生活でできるようになる ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる ④ウェディングプランナーだけではなく、全ての職種に活かせることを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事ができる				
評価基準	テスト50% ロールプレイング40% 授業態度10%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ホテルセールスA・ブライダルプロジェクトII（ウェディングプロデュース）				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	倉田 里沙	実務経験	○		
実務内容	ウェディングプランナーとしてホテルにて7年間勤務した実務経験を基に、ブライダル業界にて求められるホテルウェディングのセールスの知識・技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	会場見学① ロールプレイング	会場見学の順番や効果的な案内の仕方を理解する お客様の表情、反応を観察して希望を確認する
2	会場見学② ロールプレイング	
3	会場見学③ ロールプレイング	
4	魅力的な提案① 提案理由を添えた提案の仕方	それぞれの提案方法について理解する
5	魅力的な提案② 競合先を意識した提案の仕方	
6	魅力的な提案③	
7	見積り説明 ロールプレイング	見積り説明の仕方を理解する
8	空き状況の出し方 ロールプレイング	お客様と会場側を考えた空き状況の絞り方と提案の仕方を理解する
9	クロージング	成約、仮予約、未決定への意思の確認と迷いのサインの見極め方を理解する
10	アフターフォロー	電話、メール、手紙 それぞれの手段と内容について理解する
11	成約手続き 申込書・規約説明・ご予約金のお預かり	申込書、規約説明、ご予約金のお預かりについて理解する
12	新規接客の総まとめ①	新規接客の流れとポイントの再確認実践する チームワークの大切さを学ぶ
13	新規接客の総まとめ②	
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダル撮影演習 A		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダル撮影演習 A		
		開講	単位数	時間数	
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA WEDDING PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	ミラーレス又は一眼レフカメラ撮影において、カメラの構造や操作技能の理解を深める 状況に応じたカメラの設定や、自身のイメージした撮影ができるようになる				
到達目標	ミラーレス又は一眼レフカメラの操作が一人ででき、その場の状況や撮りたいイメージに合わせて、カメラの設定を変えることができる 光を理解して、撮影ができるようになる 基本的なスタジオライティングを自身で組み、撮影ができる 婚礼現場における適切な言葉遣いやお客様とのコミュニケーションをとることができるようになる				
評価基準	試験(検定)・実践・作品80% 授業への取り組み姿勢20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上である者 成績評価が2以上の者				
関連資格	JWSA認定 ウェディングフォトスタイリスト検定				
関連科目	写真・動画編集 / 広報スキル				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	前田 英里奈	実務経験	○		
実務内容	ウェディングフォトグラファーとしてフォトスタジオにて4年勤務した経験を基に、カメラの構造や操作技能を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	婚礼写真の必要性	接客業であることの認識と、その上での注意点について 婚礼写真の歴史と、写真の必要性を考える
2	型物写真演習・実践	型物撮影について理解し実践する
3	スタジオフォト演習・実践	スタジオにてライティングによる見え方の違いについて学ぶ スタジオ撮影実践を行う
4	撮影演習・実践	スタジオライティングの知識を応用し、自然光での撮影に置きかえて考える 校内にて撮影を実践する
5	ロケーションフォトの流れ ロケーションフォト撮影演習	ロケーション撮影について理解する 教員によるロケーション撮影を見て、撮影から納品までの過程を知る
6	ロケーションフォト撮影実践①	2グループに分かれて互いにテーマを決め、交互に撮影をする(校内)
7	検定対策①	筆記テスト及び作品づくりへ向けた対策・撮影を行う
8	前期振り返り	今までの授業の振り返りを行う(知識確認)
9	当日スナップ撮影の流れ 当日スナップ撮影演習	挙式当日の流れや、撮影時のポイントについて 挙式を設定して教員による撮影を見る
10	当日スナップ撮影実践①	2グループに分かれて互いにテーマを決め、交互に撮影をする(校内チャペル)
11	当日記録動画撮影の流れ・演習	動画撮影について理解する 挙式を設定して教員による撮影を見る
12	当日記録動画撮影実践①	2グループに分かれて互いにテーマを決め、交互に撮影をする(校内チャペル)
13	当日記録動画撮影実践②	
14	作品作り①	自分なりにテーマを決め自由に撮影をする 編集、現像まで一人で行う
15	プレゼン実践 総まとめ	作品作りから作品紹介につなげたプレゼンを実践する 授業の振り返り

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	ブライダル撮影演習B		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダル撮影演習B		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	JWSA WEDDING PHOTO			出版社	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会

科目の基礎情報②

授業のねらい	ミラーレス又は一眼レフカメラ撮影において、カメラの構造や操作技能の理解を深める 状況に応じたカメラの設定や、自身のイメージした撮影ができるようになる				
到達目標	ミラーレス又は一眼レフカメラの操作が一人ででき、その場の状況や撮りたいイメージに合わせて、カメラの設定を変えることができる 光を理解して、撮影ができるようになる 基本的なスタジオライティングを自身で組み、撮影ができる 婚礼現場における適切な言葉遣いやお客様とのコミュニケーションをとることができるようになる				
評価基準	試験(検定)・実践・作品80% 回収課題等20%				
認定条件	出席が総時間数の3分2以上である者 成績評価が2以上の者				
関連資格	JWSA認定 ウェディングフォトスタイリスト検定				
関連科目	写真・動画編集 / 広報スキル				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	前田 英里奈	実務経験	○		
実務内容	ウェディングフォトグラファーとしてフォトスタジオにて4年勤務した経験を基に、カメラの構造や操作技能を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	ウェディングフォト企画①	校内行事に向けたフォトフェアの企画をする
2	ウェディングフォト企画②	校内行事に向けたフォトフェアの計画・準備を行う
3	ウェディングフォト撮影実践①	フォト撮影実践に向けた準備や企画を想像する
4	ウェディングフォト撮影実践②	「ロケーション撮影」「会場撮影」を通して実際のお客様を想定した撮影とサービスをする
5	ウェディングフォト撮影実践③	
6	ウェディングフォト編集演習・実践①	ウェディングフォトの編集、加工を行う ウェディングフォトの編集を行いながら、自己の作品を創り出す
7	ウェディングフォト編集実践② プレゼンテーション	ウェディングフォトの編集を行いながら、自己の作品を創り出す 撮影したフォト作品のプレゼンを行う
8	ドローン座学①(基礎)	産業界におけるドローン活用・事例について学ぶ ドローン操作方法、飛行前・飛行後の確認、その他注意すべき点を理解し、航空法・小型無人機等飛行禁止法を主とした法知識について学ぶ
9	ドローン実践①	飛行訓練(基礎) 機体セットアップ及び安全確認と基本操作(上昇・下降・離着陸)・ホバリング・前後左右の動き・回転の動き 決められた位置への離着陸(前後・左右)
10	ドローン実践②	飛行訓練(基礎) 決められた経路の飛行(四角形)・機体セットアップ及び安全確認と前回までの復習飛行 飛行訓練(応用) ノーズインサークル・ハの字飛行
11	ドローン実践③	カメラワーク、画角についてなど飛行訓練の応用を実践する 飛行実技の確認を行う(ハの字、ノーズインサークルなど)
12	ドローン座学②(基礎)	飛行訓練を経験して、ブライダル業界において「どういった場面でドローンを活用できるか」をグループで考える ここまでの知識の確認を行う
13	ドローン座学③(応用)	前回の授業の解説を行う 「どういった場面でドローンを活用できるか」をグループ発表
14	フォトフェア	1年半の集大成としてのフォトフェアの実施
15	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	写真・動画編集A		
必修選択	選択	(学則表記)	写真・動画編集A		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
時間数					30
使用教材	JWSA WEDDING PHOTO 今すぐ使えるかんたん Lightroom RAW現像入門 [Lightroom Classic CC/Lightroom CC対応版] (今すぐ使えるかんたんシリーズ)	出版社	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会 技術評論社		

科目の基礎情報②

授業のねらい	ウェディングにおける各シーンの撮影手順、編集技術を理解し、商品（作品）としての編集、完成を目指す				
到達目標	ウェディングフォト（前撮り）の現像・編集ができる ウェディングフォトのアルバム構成ができる				
評価基準	試験・実践・作品60% 授業への取り組み姿勢40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上である者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ブライダル撮影演習 / 広報スキル				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験	○		
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、ウェディングにおける各シーンの撮影手順、編集技術を理解し、作品としての編集、完成技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	編集基礎知識	ウェディングフォトの現像・編集作業の流れについて知る 写真編集に必要なLightroomについての基本を知る
2	基本補正テクニック	Lightroomの基本補正テクニックを学ぶ
3	型物撮影編集①	実際に撮影したデータ（1コマ目の撮影演習で）を使用して現像をする
4	スタジオ撮影編集①	実際に撮影したデータ（1コマ目の撮影演習で）を使用して現像をする
5	ロケーション撮影・企画・実践	2人1組のグループに分かれ、接客側・お客様側になり撮影の企画を考える 上記のヒアリングをもとに撮影を実践する
6	ロケーション撮影編集 ロケーション撮影プレゼン	実際に撮影したデータを現像し、納品用データを作成する 作成したデータを見せながら生徒自身でプレゼンテーションをする
7	当日スナップ撮影・企画・実践	2人1組のグループに分かれ、接客側・お客様側になり撮影の企画を考える 上記のヒアリングをもとに撮影を実践する
8	データ作成・プレゼン	実際に撮影したデータを現像し、納品用データを作成する 納品データの確認し、アルバムに使用する画像を選定する
9	スナップの撮影①	アルバムを想定したスナップ撮影の企画・撮影準備について学ぶ スナップ撮影実践 <物撮り>
10	スナップの撮影②	スナップ撮影実践 <挙式シーンまたは披露宴シーン>
11	スナップ写真の現像・編集①	編集すべき画像の選択と編集箇所の選定について学ぶ 画像の編集を実践する
12	スナップ写真の現像・編集②	画像の編集を実践し、アルバムに使用する画像を選定する 画像の編集を実践する
13	アルバムページの構成	編集した画像で、アルバムページを構成する
14	プレゼン実践	実際に撮影・編集したデータを現像し、プレゼン資料の作成・準備をする 個人・グループでのプレゼンを通して、作品紹介をする
15	総まとめ	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	写真・動画編集B		
必修選択	選択	(学則表記)	写真・動画編集B		
開講					
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	単位数	1
使用教材	JWSA WEDDING PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	ウェディングにおける各シーンの撮影手順、編集技術を理解し、商品（作品）としての編集、完成を目指す				
到達目標	ウェディング動画（記録）の編集ができる ウェディングの記録動画を作ることができる				
評価基準	試験・実践・作品60% 授業への取り組み姿勢40%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上である者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	ブライダル撮影演習 / 広報スキル				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	長田 洵	実務経験	○		
実務内容	グラフィックデザイナーとして9年間、映像クリエイターとして3年間勤務した実務経験を基に、ウェディングにおける各シーンの撮影手順、編集技術を理解し、作品としての編集、完成技術を教授する				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	動画撮影についての知識	前期授業の振り返りとウェディングの動画商品について知る 一眼レフカメラでの動画撮影方法、ポイント、注意点について学ぶ
2	動画編集基礎①	撮影～納品までの流れを知る。 Premiereの使い方について理解する
3	動画撮影基礎	一眼レフカメラを使用して撮影する 上記で撮影した素材を使用して編集を行う
4	挙式記録動画編集①	Premiereでの挙式記録動画の編集方法を知る 教員による動画編集を見て、実際の編集方法を学ぶ
	挙式記録動画編集②	指導者による動画編集を見て、実際の編集方法を学ぶ
5	挙式記録動画編集②	挙式シーンの記録動画を編集する
6	挙式記録動画編集③	
7	ダイジェスト動画の知識<Story> ダイジェスト動画<Story>の企画	ダイジェスト動画の撮影方法、ポイント、注意点について理解する ダイジェスト動画の企画、香盤表を作成する
8	ダイジェスト動画の撮影①	ダイジェスト動画の撮影を実践する
9	ダイジェスト動画の撮影②	
10	ダイジェスト動画編集①	ダイジェスト動画編集を実践する
11	ダイジェスト動画編集②	
12	ダイジェスト動画の投影確認①	ダイジェスト動画をスクリーンにて投影確認を行う
13	ダイジェスト動画のプレス①	DVDのプレス作業を実践する
14	DVDジャケットのデザイン作成	DVDジャケットを作成・プリントする
15	ダイジェスト動画のコンテスト 総まとめ	ダイジェスト動画の学内コンテストを行う 授業の振り返り・知識の確認を行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	広報スキルA		
必修選択	選択	(学則表記)	広報スキルA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA WEDDING PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	カメラマンとしての広報へのアプローチ・計画実行やアプローチのテクニックを身につける ブライダル業界内外問わず、広報の基礎知識の応用ができる				
到達目標	カメラマンとして広報の基礎知識を身につけ、広報計画を立て実行することができる 会社における広報の効果を理解し、広報計画を立て自分で遂行することができるようになる 人に響くライティングの書き方や商品アピールができるようになる				
評価基準	試験40% 課題提出40% 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	映像WEB、撮影基礎演習、マーケティング				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	有岡 和則	実務経験		○	
実務内容	ウェディングプランナーとして6年半、マネージャー・部門長・支配人として11年結婚式場にて勤務をした実務経験を基に、広報へのアプローチ・計画実行やアプローチのテクニックを教授する。				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	広報とは	広報の役割と求められる能力、心構え、広報の変遷について知る
2	広報の基本①	対象別・広報の目的・ゴール、社内広報と社外広報、ブランディングの基本を学ぶ
3	広報の基本②	広報戦略の基本、ペルソナ分析、PRストーリーの重要性を学ぶ
4	情報収集の基本	情報収集の目的明確化、参考情報を検索する、テーマに沿った情報収集実践を行う
5	デザインの基本①	レイアウトの基本、注意点、テーマに沿ったレイアウト実践を行う
6	デザインの基本②	配色の基本と役割・ポイント、テーマに沿った配色デザイン実践を行う
7	デザインの基本③	デザインの基本まとめ、素材を活かしたデザイン作成・発表を行う
8	ライティングの基本	構成力・文法力・文章力（目的を果たす文章とは）、校閲・校正、キーワード（SEO対策含む）について学ぶ
9	ライティングの実践①	ライティングテーマを設けての実践・発表、評価を行う
10	ライティングの実践②	ライティングテーマを設けての実践・発表、評価を行う
11	危機管理能力	メディア活動と法規(知的財産権、個人情報保護法、不正アクセス禁止法など)、ポートフォリオについて理解する
12	振り返り	ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う 広報戦略に沿ったSNS画像の作成を行う
13	SNSの種類と特徴	SNSの種類と特徴、ユーザー層分析、それぞれの特徴に合った使い方について理解する
14	SNSを使用した広報活動	Instagram、X (Twitter)、Line@、Facebook、Tiktok、Youtube等を使用し、実際の好事例の分析を行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	広報スキルB		
必修選択	選択	(学則表記)	広報スキルB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA WEDDING PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	カメラマンとしての広報へのアプローチ・計画実行やアプローチのテクニックを身につける ブライダル業界内外問わず、広報の基礎知識の応用ができる				
到達目標	カメラマンとして広報の基礎知識を身につけ、広報計画を立て実行することができる 会社における広報の効果を理解し、広報計画を立て自分で遂行することができるようになる 人に響くライティングの書き方や商品アピールができるようになる				
評価基準	試験40% 課題提出40% 授業態度20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	映像WEB、撮影基礎演習、マーケティング				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	有岡 和則	実務経験		○	
実務内容	ウェディングプランナーとして6年半、マネージャー・部門長・支配人として11年結婚式場にて勤務をした実務経験を基に、広報へのアプローチ・計画実行やアプローチのテクニックを教授する。				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。

各回の展開

回数	単元	内容
1	SNS広告	SNS広告の特徴、出稿、リスティング広告とSNS広告の例について知る
2	広報スキル実践・コンセプト立案	前期で習ったことを軸に、フォト婚カップルを実際に募集する広報活動とSNS運用を数日実際に実践する (コンセプト設定・チーム分け・情報収集を行う)
3	広報スキル実践・導入①	
4	広報スキル実践・導入②	
5	広報スキル実践・SNS運用①	実際に役割に分かれSNS運用をする
6	広報スキル実践・SNS運用②	
7	広報スキル実践・SNS運用③	
8	広報スキル実践・SNS運用④	
9	広報スキル実践・SNS運用⑤	
10	広報スキル実践・フォトフェア①	フォトフェア行事企画立案・役割担当決めを行う
11	広報スキル実践・フォトフェア②	フォトフェア行事・担当セッションを進める
12	広報スキル実践・フォトフェア③	
13	広報スキル実践・フォトフェア④	フォトフェア行事実践を行う
14	広報スキル実践・フォトフェア振り返り 振り返り	フォトフェア行事・振り返り ここまでの授業内容の振り返りと知識確認を行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	実習	科目名	インターンシップⅡ		
必修選択	選択	(学則表記)	インターンシップⅡ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	60
使用教材	なし		出版社	-	

科目の基礎情報②

授業のねらい	ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を身に付ける				
到達目標	社会人として必要な基礎スキルが身に付いている 相手の立場に立った物の考え方ができる 社会へ出てから必要な言葉遣いや接客マナーを実践できる				
評価基準	企業側評価75点（評価表にて採点） 学校評価25点（レポート）				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	堀 美奈	実務経験		○	
実務内容	ウェディングプランナーとして結婚式場にて8年間勤務した実務経験を基に、ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を教授する				

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	実習	科目名	インターンシップⅢ		
必修選択	選択	(学則表記)	インターンシップⅢ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	60
使用教材	なし		出版社	-	

科目の基礎情報②

授業のねらい	ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を身に付ける				
到達目標	社会人として必要な基礎スキルが身に付いている 相手の立場に立った物の考え方ができる 社会へ出てから必要な言葉遣いや接客マナーを実践できる				
評価基準	企業側評価75点（評価表にて採点） 学校評価25点（レポート）				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	堀 美奈	実務経験		○	
実務内容	ウェディングプランナーとして結婚式場にて8年間勤務した実務経験を基に、ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を教授する				